

植生に関する
基礎的・応用的研究の進歩と
現代的課題解決をめざして

photos T.Shitara

植生学会
三十周年記念

公開
シンポジウム

詳しい学会情報はここから

植生学会 検索

植生学会で展開されてきた研究変遷と未来への視座

場所 鹿児島大学 郡元キャンパス

開会の挨拶

前迫ゆり 植生学会長

進行

川西基博 鹿児島大学

17:00 ~ 19:00

■植生学会設立への想い

福嶋 司 東京農工大学名誉教授、前植生学会長

■群集属性検討委員会を立ち上げた背景

石川慎吾 高知大学名誉教授、前植生学会長

■植生学を引継ぎ発展させるにはどうすべきか

上條隆志 筑波大学、前植生学会長

シカは日本の植生をどう変えたのか

ー保全への視座と実効性についてー

場所 奈良女子大学 講義棟 (ハイブリッド開催)

9:00 ~ 11:00

フィールド 春日山原始林観察
※先着 25 名 (会員限定)

13:30 ~ 17:00

シンポジウム 会場: 130 名
オンライン: 200 名

開会の挨拶・趣旨説明

前迫ゆり 植生学会長

パネルディスカッション コーディネーター

前迫ゆり 植生学会長

閉会の挨拶

酒井 敦 奈良女子大学共生科学センター長

進行

石田弘明 兵庫県立人と自然の博物館

■樹木とシカとササの三者関係

中静 透 森林総合研究所

■大規模シカ柵による植生回復と希少植物の遺伝的保全

阪口翔太 京都大学

■西日本でのシカによる植生への影響

～大阪と屋久島でのモニタリングから～

幸田良介 大阪府立環境農林水産総合研究所

■シカに一体何が起きたのか? - この半世紀を振り返る -

高槻成紀 麻布大学

植生図をネイチャーポジティブに 持続的に徹底活用するために

場所 つくば国際会議場

コーディネーター

上條隆志 筑波大学

(予定が決まり次第 HP で発表)

企画
3

2026 年

5 月

